

令和7事業年度

事業計画及び収支予算書

公益財団法人 市原市文化振興財団

## 令和7事業年度事業計画 概要

公益財団法人市原市文化振興財団（以下「財団」という。）は、市原市の文化振興を担う唯一の公益法人として、「市原市文化振興計画」の基本理念である「ひと輝き まち輝く 文化の香り高いまち いちはら」を念頭に置き、行政や市民をはじめ、各種文化団体等と連携・協力しながら市内の芸術文化振興を実施してまいります。

令和7事業年度については、市原市市民会館（以下「市民会館」という。）の指定管理者として、第四期指定管理期間（令和3年度から令和7年度まで）の最終年度を迎え、財団が長年市民会館を管理運営し培ったノウハウを最大限活用し、市原市の文化振興の拠点として、市民の皆様がより身近に文化芸術や文化活動に親しむ機会を提供することが出来るよう、様々な創意工夫を凝らし、市民文化の発展に寄与していきます。

自主文化事業では、令和6事業年度に引き続き、中学校の文化部活動の地域へのスムーズな移行に繋げることを目的とした「市原市中中学生吹奏楽地域活性化事業」や、市内の小学校や商業施設等に出向くアウトリーチ事業のほか、新たに音楽活動支援事業を予定するなど多彩なジャンルの事業を実施いたします。また、共催事業では、クラシック、J-POP、フォークソングなどの公演を予定しております。一方、指定管理文化事業では、著名アーティストや著名講談師による公演など、高度な舞台芸術の鑑賞機会を提供するほか、子育て世代が体験を交えながら鑑賞できる「おやこ de オペラ鑑賞デビュー」や、市原市文化団体連合会との連携による「文化芸術ワークショップ」などの事業を実施することで、次代を担う文化芸術に携わる人材の発掘・支援・育成に努めます。

市民会館の指定管理については、第四期指定管理期間における4つの運営方針である「市原市の文化振興の拠点として市民が身近に感じることが出来る施設運営」「文化振興につながる鑑賞事業の実施」「文化芸術に携わる人材の育成・支援」「持続可能な文化振興のための組織体制の確立」を基本として、施設の設置目的を達成し、その特性を最大限に活かしながら、更なる市民サービスの向上に繋げるとともに、安心・安全に市民が市民会館施設を使用できるよう管理運営に努めてまいります。

令和7事業年度の事業計画は、次に定めるところによる。

## I 公益目的事業

芸術文化、生涯学習及びコミュニティの振興に関する事業で、文化の香り高いまちづくり形成のための基盤及び環境形成を推進すること、地域コミュニティに根ざした生涯学習事業を推進することにより、心豊かで活気に満ちた市民生活の実現に寄与することを目的に実施します。

### 1 文化事業

#### (1) 自主文化事業

財団の自主事業として実施する文化事業で、市内全域を視野に入れたアウトリーチ型の公演や鑑賞型の公演、芸術文化活動の地域活性化を図る事業、文化芸術に携わる人々を支援・育成する事業など、さまざまな事業を年間15事業実施します。

#### (2) 指定管理文化事業

市民会館施設の設置目的を達成するための事業で、優れた芸術文化を創造・鑑賞・体験する機会を提供するために、市民会館施設を市原市の文化の拠点と位置づけ、公演等を年間15事業実施します。

#### (3) 受託文化事業

市原市から「更級日記千年紀講演会」及び「更級日記千年紀文学賞授賞式」の運營業務を受託します。

### 2 施設管理運営事業

市原市から指定管理者の指定を受けて管理・運営を行っている市民会館施設を、市内の文化振興の拠点として適正に維持管理し、公益目的事業の内容に沿って施設貸出を実施するほか、利用者へのサービス向上と利便性の向上、専門的人材による知識や技術等の供与を行う事業を実施します。

## II 収益目的事業

### 1 宴会室における飲食提供事業

令和6事業年度に新型コロナワクチン事務局とコールセンターで使用していた宴会室については、飲食提供に必要な不可欠な厨房設備等が老朽化してきており、設備修繕等の必要性があることから、現在、臨時会議室等として使用しています。令和7事業年度については、今後の厨房設備等の設備修繕等の可否等や新たな飲食提供事業者の募集等について、引き続き市原市と宴会室の使用方法等を協議してまいります。

### 2 その他公益目的事業の推進に資する事業

#### (1) チケット受託販売事業

施設利用者へのサービスの充実を図り、広く舞台芸術の鑑賞の機会を促すため、当財団が主催する公演以外の公演のチケットの受託販売事業を実施します。

#### (2) 施設利用者の利便性向上のための事業

施設利用者の利便性向上のため、舞台看板、立て看板、飾花、ピアノ調律、弁当等の利用者サービスを提供する事業を実施します。

### Ⅲ その他の事業

市民会館において、施設利用者へのサービスの充実を図るため、公益目的以外の活動に対しても施設の貸与を行う事業を実施します。

## 令和7事業年度 公益財団法人市原市文化振興財団 事業計画書

### I 公益目的事業

#### 1 文化事業

##### (1) 自主文化事業

##### ① 自主文化事業

公演日	実施場所	事業名	事業内容	対象年齢
通年	—	いちほら Artists Power	財団主催の事業や市民団体等が主催するイベントに出演していただける文化芸術アーティストを募集・登録し、アーティストに活躍の場を提供するほか、文化芸術の力で市原市をもっと元気にすることを目的とする育成型事業。	全世代
年2回	市内各所	まちくる！	「いちほら Artists Power」登録アーティスト等を活用し、市内各所でイベントを実施し、アーティスト育成及び市原市の芸術文化活動振興を目的とする育成・鑑賞型事業。	全世代
6・9・12・ 3月の第2 土曜日発行	—	文化情報紙 『おんぷ』	財団の文化事業の情報や市民会館のイベント情報等を掲載する文化情報紙を発行する広報事業。	全世代
通年	—	文化振興 ボランティア	財団が主催する事業において、運営をサポートしていただくボランティアを募集・登録することで、文化振興に参加する人材を育成する育成型事業。	高校生 以上
令和7年 5月頃	市内 小学校	出前講座 サイエンスショー	市内各小学校に出向き、市原市の将来を担う子供達に科学のおもしろさを伝えるとともに不思議な体験から、児童達の自己啓発を促し、生涯学習の一助となることを目的とする生涯学習事業。	小学生
5・9月頃	大ホール 小ホール	市原市中学生吹奏 楽地域活性化事業	中学校の文化部活動の地域へのスムーズな移行に繋げることを目的とする事業。	中学生

	市内 中学校			
令和8年 2月23日	小ホール	春風亭一之輔 独演会	日本の伝統話芸である落語を鑑賞する場を提供し、高い芸術性を備えた娯楽に触れる機会をつくとともに、豊かな文化と芸術の振興を目的とする鑑賞型事業。	全世代
3月28日	大ホール	石田組コンサート	人気弦楽アンサンブルの公演を実施することで、市原市民に高度な舞台芸術や音楽に触れる機会を提供し、文化芸術の振興を目的とする鑑賞型事業。	全世代
未定	大ホール	音楽活動支援事業	ホールで本番と同様に舞台・音響・照明等をセットし、自由に練習できる場を設けることで、アマチュアの音楽活動を支援することを目的とする参加型事業	全世代

## ②共催公演事業

公演日	実施 場所	事業名	事業内容
令和7年 5月25日	大ホール	イルカ コンサート	人気アーティストの公演を共催することで、市民が芸術文化に触れる機会を増やすことを目的とする鑑賞型事業。
6月19日	大ホール	高嶋ちさ子& 加羽沢美濃 コンサート	人気アーティストの公演を共催することで、市民が芸術文化に触れる機会を増やすことを目的とする鑑賞型事業。
6月22日	大ホール	市原フィルハー モニー管弦楽団 定期演奏会	市内のアマチュア管弦楽団の公演を共催することで、市民に音楽文化を広めることを目的とする鑑賞型事業。
8月9日	大ホール	ゴールドンボン バー コンサート	人気アーティストの公演を共催することで、市民が芸術文化に触れる機会を増やすことを目的とする鑑賞型事業。
8月17日	大ホール	稲川淳二の 怪談ナイト	豪華なセットと怪談話による公演を共催することで、市民が芸術文化に触れる機会を増やすことを目的とする鑑賞型事業。
12月14日	大ホール	市原市楽友協会 市民コンサート	市内の音楽愛好家団体の公演を共催することで、市民に音楽文化を広めることを目的とする鑑賞型事業。

## ③支援事業

支援事業は、文化団体等が実施する文化活動への音響、照明等の技術提供、助言等を行う事業で、

主催団体からの依頼を受けて当財団が支援を行う事業。

(2) 指定管理文化事業

公演日	実施場所	事業名	事業内容	対象年齢
令和7年 4月6日	大ホール	ゴスペラーズ コンサート	人気アーティストの公演を実施することで、市原市民に高度な舞台技術や音楽に触れる機会を提供し、文化芸術の振興を目的とする鑑賞型事業。	全世代
4月19日	小ホール	Lumie Saxophone Quartet コンサート	人気サクソフォン四重奏団の公演を実施することで、市原市民に芸術性の高い音楽に触れる機会を提供し、文化芸術の振興を目的とする鑑賞型事業。	小学生 以上
4月26日	小ホール	県民芸術劇場 親子で楽しむ 室内管弦楽 コンサート	0歳からの子供を対象に室内楽コンサートを開催し、聴くだけでなく実際に楽器演奏体験をすることで、未来を担う子供達にクラシック音楽の素晴らしさを感じてもらうことを目的とする体験・鑑賞型事業。	全世代
5月11日	大ホール	芸術家育成事業 フルーツ教室	質の高いプロによる実践的な講習会を提供することで、次代を担う芸術家を育成することを目的とする支援・育成事業。	小学生 以上
7・8月頃	大ホール 小ホール 会議室	文化芸術 ワークショップ	市内文化団体と連携し、将来の芸術家や観客層を育成し、優れた文化芸術の創造や地域文化の活性化につなげることを目的とする育成型事業。	全世代
7月26日 27日	大ホール 小ホール	市民会館 探検ツアー	市民会館の裏側をより深く知ってもらい、舞台技術や舞台芸術への興味・関心を啓発するために実施する参加・体験型事業。	小学生 以上
8月22日	小ホール	神田伯山独演会	日本の伝統芸能である講談を鑑賞する場を提供し、高い芸術性を備えた娯楽に触れる機会をつくとともに、豊かな文化と芸術の振興を目的とする鑑賞型事業。	全世代
8月24日	小ホール	おやこ de オペラ 鑑賞デビュー	オペラの鑑賞方法を分かりやすく紹介し、親子で鑑賞できる機会を提供することで、オペラへの興味・関心を深めることを目的とする体験・鑑賞型事業。	全世代

9月～12月	大ホール 小ホール 会議室	市原市文化祭	<p>地域の伝統や文化を育み伝承していくため、市民が文化活動で鍛錬した成果発表の場を設けることで、市民文化活動の活性化を図ることを目的とし、市民と協働し元気なふるさとづくりを目指す参加・鑑賞型事業。市民会館では次の行事を開催する。</p> <p>9/27～28 工芸展 (会議室棟)  9/28 合唱祭 (大ホール)  10/12 謡曲大会 (小ホール)  アンサンブルフェスタ (大ホール)  10/19 吟詠剣詩舞大会 (小ホール)  民舞大会 (大ホール)  10/25 三曲大会 (小ホール)  10/26 短歌大会 (会議室棟)  11/1 俳句大会 (会議室棟)  11/9 茶会 (会議室棟)  民謡秋まつり (小ホール)  音の輪きずな祭 (大ホール)  11/16 郷土芸能大会 (小ホール)  ハワイアンフラ祭 (大ホール)  12/7 歌謡祭 (小ホール)  バレエ公演 (大ホール)</p>	全世代
10月30日 31日	大ホール	生涯学習支援 (市原市小学校音楽発表会、市原市中学校音楽発表会、特連文化フェスティバル)	<p>(小中学校音楽発表会) 市内の小・中学生が芸術文化活動の成果を発表する場を設け、音楽芸術の向上と地域社会の活性化を図ることを目的とする参加・鑑賞型事業。</p>	全世代
12月12日			<p>(特連文化フェスティバル) 市内小中学校特別支援学級及び千葉県立市原特別支援学校の学生が日頃の学習や文化的活動を発表する場を設け、芸術文化に親しむことで地域コミュニティの交流と教育の向上並びに福祉の増進を図ることを目的とする参加・鑑賞型事業。</p>	全世代
11月2日	大ホール	市民の日記念 夢の架け橋コンサート	市内の小中学校・高等学校吹奏楽部及び合唱部で、各種大会及び音楽コンクールなどに出場し各賞に輝いた学校にその成果を披	全世代

			露できる場を提供するとともに、市民がその演奏や合唱を鑑賞することで、音楽芸術文化の向上を目的とする参加・鑑賞型事業。	
12月6日	大ホール	みらいを奏でる音楽会	クラシック音楽の公演を実施することで、市原市民に高度な芸術音楽に触れる機会を提供し、文化芸術の振興を目的とする鑑賞型事業。	小学生以上
未定	大ホール	親子劇場	親子で参加できる公演を実施することで、子育て世代に優れた舞台芸術に触れる機会を提供するとともに、これからの未来を担う子供たちに芸術文化への興味・関心を啓発することを目的とする参加・鑑賞型事業。	全世代
未定	大ホール	スマイルコンサート	人気アーティストの公演を実施することで、市原市民に高度な舞台技術や音楽に触れる機会を提供し、文化芸術の振興を目的とする鑑賞型事業。	全世代
未定	大ホール	市民参加型事業	市民が気軽に参加できる事業を企画し、市民と作り上げる参加型事業。	全世代

### (3) 受託文化事業

公演日	実施場所	事業名	事業内容
令和7年9月頃	小ホール	更級日記千年紀講演会	市原市の主催する「更級日記千年紀講演会」の運営業務を受託する事業。
11月頃	小ホール	更級日記千年紀文学賞授賞式	市原市の主催する「更級日記千年紀文学賞授賞式」の運営業務を受託する事業。

## 2 施設管理運営事業

### (1) 施設管理及び施設貸出

#### ①ホール・会議室等の貸出業務

(貸出目標件数)

(単位：件)

施設名	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
大ホール	20	10	12	22	18	20	19	24	25	15	7	13	205
小ホール	19	12	14	17	17	21	26	18	20	16	19	22	221
会議室等	122	94	131	137	132	131	150	159	91	118	137	117	1,519
宴会室	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※令和7事業年度の宴会室は、市原市と使用方法などを協議し、貸出を決定していく予定。

## ②保守点検・管理業務委託

番号	業 務 委 託 名
1	建物管理業務委託
2	緑地管理業務委託
3	消防設備保守業務委託
4	昇降機保守業務委託
5	吸収冷温水機保守業務委託
6	ホール舞台保守業務委託
7	ホール照明保守業務委託
8	放送装置保守業務委託
9	ピアノ保守業務委託
10	電話交換機設備保守業務委託
11	一般廃棄物処理業務委託
12	産業廃棄物処理業務委託
13	ストレージタンク性能検査に伴う受検準備整備業務委託
14	エネルギー施設蒸気ボイラ点検業務委託
15	窒素酸化物濃度測定業務委託
16	飲料水水質検査委託
17	簡易専用水道検査委託
18	舞台運營業務委託

## II 収益目的事業

### 1 宴会室における飲食提供事業

令和6事業年度に新型コロナワクチン事務局とコールセンターで使用していた宴会室については、飲食提供に必要な不可欠な厨房設備等が老朽化してきており、設備修繕等の必要性があることから、現在、臨時会議室等として使用しています。令和7事業年度については、今後の厨房設備等の設備修繕等の可否等や新たな飲食提供事業者の募集等について、引き続き市原市と宴会室の使用方法等を協議してまいります。

### 2 その他公益目的事業の推進に資する事業

#### (1) チケット受託販売事業

事 業 名	内 容
チケット受託販売事業	施設利用者へのサービスの充実を図り、広く舞台芸術の鑑賞の機会を促すため、当財団が主催する公演以外のチケットを受託販売する事業を実施する。

## (2) 施設利用者の利便性向上のための事業

事業名	内容
施設利用者の利便性向上のための事業	市民会館において、施設利用者の利便性向上とサービスの充実を図るため、看板、飾花、ピアノ調律、弁当等の利用者サービス事業を実施する。

## III その他の事業

事業名	内容
その他の事業	施設利用者へのサービスの充実を図るため、公益目的以外の活動に対しても施設の貸出・維持管理を行う事業を実施する。

## IV その他

### 1 理事会及び評議員会等の開催予定

会議名	実施予定	備考
理事会	5月、2月	
評議員会	5月	
会計監査	5月	監事による決算監査

### 2 職員研修実施予定

研修名	実施予定回数
全国劇場・音楽堂等アートマネジメント研修会	年1回
関東甲信越静ブロックアートマネジメント研修会（自主事業・管理部門）	年2回
全国劇場・音楽堂等技術職員研修会	年1回
関東甲信越静ブロック技術職員研修会	年1回
千葉県公立文化施設協議会技術職員研修会	年1回
ちば文化振興ネットワーク協議会	年4回
その他、文化振興・施設管理・財団運営に必要な研修	適宜

# 令和7事業年度公益財団法人市原市文化振興財団収支予算書

令和7事業年度公益財団法人市原市文化振興財団収支予算は、次に定めるところによる。

## 収支予算書総括表（損益方式）

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

（単位：円）

科 目	当年度	前年度（補正後）	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,000	1,000	0
基本財産受取利息	1,000	1,000	0
特定資産運用益	10,000	10,000	0
特定資産受取利息	10,000	10,000	0
事業収益	262,371,000	265,019,000	△ 2,648,000
施設管理事業収益	148,651,000	149,401,000	△ 750,000
指定管理文化事業収益	47,704,000	47,820,000	△ 116,000
自主文化事業収益	7,995,000	10,560,000	△ 2,565,000
受託文化事業収益	2,770,000	2,037,000	733,000
施設貸出事業収益	49,551,000	49,801,000	△ 250,000
飲食提供事業収益	0	0	0
受託販売事業収益	3,300,000	3,000,000	300,000
利便性向上事業収益	2,400,000	2,400,000	0
雑収益	2,000	2,000	0
雑収益	1,000	1,000	0
受取利息	1,000	1,000	0
経常収益計	262,384,000	265,032,000	△ 2,648,000
(2) 経常費用			
事業費	283,231,000	289,105,000	△ 5,874,000
出演料	41,410,000	45,790,000	△ 4,380,000
仕入	800,000	800,000	0
給料手当	80,260,000	79,023,000	1,237,000
役員報酬	4,768,000	4,711,000	57,000
退職給付費用	4,752,000	11,880,000	△ 7,128,000
法定福利費	13,387,000	13,641,000	△ 254,000
福利厚生費	607,000	613,000	△ 6,000
旅費交通費	270,000	210,000	60,000
光熱水費	39,200,000	39,200,000	0
消耗品費	5,420,000	5,364,000	56,000
印刷製本費	62,000	62,000	0
図書購入費	84,000	80,000	4,000
委託料	64,010,000	62,425,000	1,585,000
賃借料	7,525,000	5,363,000	2,162,000
燃料費	88,000	71,000	17,000
広告宣伝費	7,276,000	6,721,000	555,000

通信運搬費	1,551,000	1,696,000	△ 145,000
租税公課	357,000	248,000	109,000
修繕費	4,000,000	4,000,000	0
支払手数料	5,386,000	4,708,000	678,000
負担金	231,000	231,000	0
経理費	691,000	691,000	0
保険料	366,000	360,000	6,000
雑支出	580,000	741,000	△ 161,000
減価償却費	150,000	476,000	△ 326,000
管理費	2,748,000	2,673,000	75,000
給料手当	811,000	799,000	12,000
役員報酬	616,000	579,000	37,000
退職給付費用	48,000	120,000	△ 72,000
法定福利費	136,000	138,000	△ 2,000
福利厚生費	7,000	7,000	0
旅費交通費	65,000	65,000	0
修繕費	250,000	150,000	100,000
印刷製本費	135,000	135,000	0
交際費	30,000	30,000	0
消耗品費	50,000	50,000	0
広告宣伝費	250,000	250,000	0
研修費	80,000	80,000	0
保険料	70,000	70,000	0
雑支出	200,000	200,000	0
経常費用計	285,979,000	291,778,000	△ 5,799,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 23,595,000	△ 26,746,000	3,151,000
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 23,595,000	△ 26,746,000	3,151,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 23,595,000	△ 26,746,000	3,151,000
一般正味財産期首残高	106,443,641	133,189,641	△ 26,746,000
一般正味財産期末残高	82,848,641	106,443,641	△ 23,595,000
II 指定正味財産増減の部			
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III 正味財産期末残高	85,848,641	109,443,641	△ 23,595,000

収支予算の事業別区分経理の内訳表  
令和7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計					法人会計	合計
	公1	小計	収1	収2	他1	共通	小計		
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益	1,000	1,000	0	0	0	0	0	0	1,000
基本財産利息収益	1,000	1,000					0		1,000
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	10,000	10,000
特定資産利息収益		0					0	10,000	10,000
事業収益	207,120,000	207,120,000	0	5,700,000	49,551,000	0	55,251,000	0	262,371,000
施設管理事業収益	148,651,000	148,651,000					0		148,651,000
指定管理文化事業収益	47,704,000	47,704,000					0		47,704,000
自主文化事業収益	7,995,000	7,995,000					0		7,995,000
受託文化事業収益	2,770,000	2,770,000					0		2,770,000
施設貸出事業収益					49,551,000		49,551,000		49,551,000
飲食提供事業収益			0				0		0
受託販売事業収益				3,300,000			3,300,000		3,300,000
利便性向上事業収益				2,400,000			2,400,000		2,400,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	2,000	2,000
雑収益		0					0	1,000	1,000
受取利息		0	0				0	1,000	1,000
<b>経常収益計</b>	<b>207,121,000</b>	<b>207,121,000</b>	<b>0</b>	<b>5,700,000</b>	<b>49,551,000</b>	<b>0</b>	<b>55,251,000</b>	<b>12,000</b>	<b>262,384,000</b>
(2) 経常費用									
事業費	231,247,000	231,247,000	340,000	4,021,000	47,623,000	0	51,984,000		283,231,000
出演料	41,410,000	41,410,000					0		41,410,000
仕入		0	0	800,000			800,000		800,000
給料手当	64,045,000	64,045,000	0	811,000	15,404,000		16,215,000		80,260,000
役員報酬	3,804,000	3,804,000	0	49,000	915,000		964,000		4,768,000
退職給付費用	3,792,000	3,792,000	0	48,000	912,000		960,000		4,752,000
法定福利費	10,682,000	10,682,000	0	136,000	2,569,000		2,705,000		13,387,000
福利厚生費	483,000	483,000	0	7,000	117,000		124,000		607,000
光熱水費	29,400,000	29,400,000			9,800,000		9,800,000		39,200,000

旅費交通費	230,000	230,000	40,000				40,000		270,000
消耗品費	4,570,000	4,570,000	50,000		800,000		850,000		5,420,000
印刷製本費	46,000	46,000	0		16,000		16,000		62,000
図書購入費	63,000	63,000			21,000		21,000		84,000
委託料	48,312,000	48,312,000	0	750,000	14,948,000		15,698,000		64,010,000
賃借料	7,201,000	7,201,000	0	0	324,000		324,000		7,525,000
燃料費	66,000	66,000			22,000		22,000		88,000
広告宣伝費	7,112,000	7,112,000	160,000		4,000		164,000		7,276,000
通信運搬費	1,283,000	1,283,000	60,000		208,000		268,000		1,551,000
租税公課	275,000	275,000	30,000	2,000	50,000		82,000		357,000
修繕費	3,000,000	3,000,000			1,000,000		1,000,000		4,000,000
支払手数料	3,788,000	3,788,000		1,408,000	190,000		1,598,000		5,386,000
負担金	170,000	170,000	0	3,000	58,000		61,000		231,000
經理費	511,000	511,000	0	7,000	173,000		180,000		691,000
保険料	274,000	274,000			92,000		92,000		366,000
雑支出	580,000	580,000					0		580,000
減価償却費	150,000	150,000			0		0		150,000
管理費								2,748,000	2,748,000
給料手当								811,000	811,000
役員報酬								616,000	616,000
退職給付費用								48,000	48,000
法定福利費								136,000	136,000
福利厚生費								7,000	7,000
旅費交通費								65,000	65,000
修繕費								250,000	250,000
印刷製本費								135,000	135,000
交際費								30,000	30,000
消耗品費								50,000	50,000
広告宣伝費								250,000	250,000
研修費								80,000	80,000
保険料								70,000	70,000
雑支出								200,000	200,000
<b>経常費用計</b>	<b>231,247,000</b>	<b>231,247,000</b>	<b>340,000</b>	<b>4,021,000</b>	<b>47,623,000</b>	<b>0</b>	<b>51,984,000</b>	<b>2,748,000</b>	<b>285,979,000</b>

当期経常増減額	△ 24,126,000	△ 24,126,000	△ 340,000	1,679,000	1,928,000	0	3,267,000	△ 2,736,000	△ 23,595,000
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	1,383,740	1,383,740	171,634	△ 820,181	△ 735,193	0	△ 1,383,740	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 22,742,260	△ 22,742,260	△ 168,366	858,819	1,192,807	0	1,883,260	△ 2,736,000	△ 23,595,000
一般正味財産期首残高									106,443,641
一般正味財産期末残高									82,848,641
II 指定正味財産増減の部									
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000					0	0	3,000,000
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000					0	0	3,000,000
III 正味財産期末残高									85,848,641

※事業区分について

公益目的事業（公1）…芸術文化、生涯学習及びコミュニティの振興に関する事業

収益事業等（収1）…宴会室における飲食提供事業

収益事業等（収2）…その他公益目的事業の推進に資する事業（チケット受託販売事業、施設利用者の利便性向上のための事業）

収益事業等（他1）…市原市から指定された施設の管理運営事業（公益目的以外の施設貸出事業）